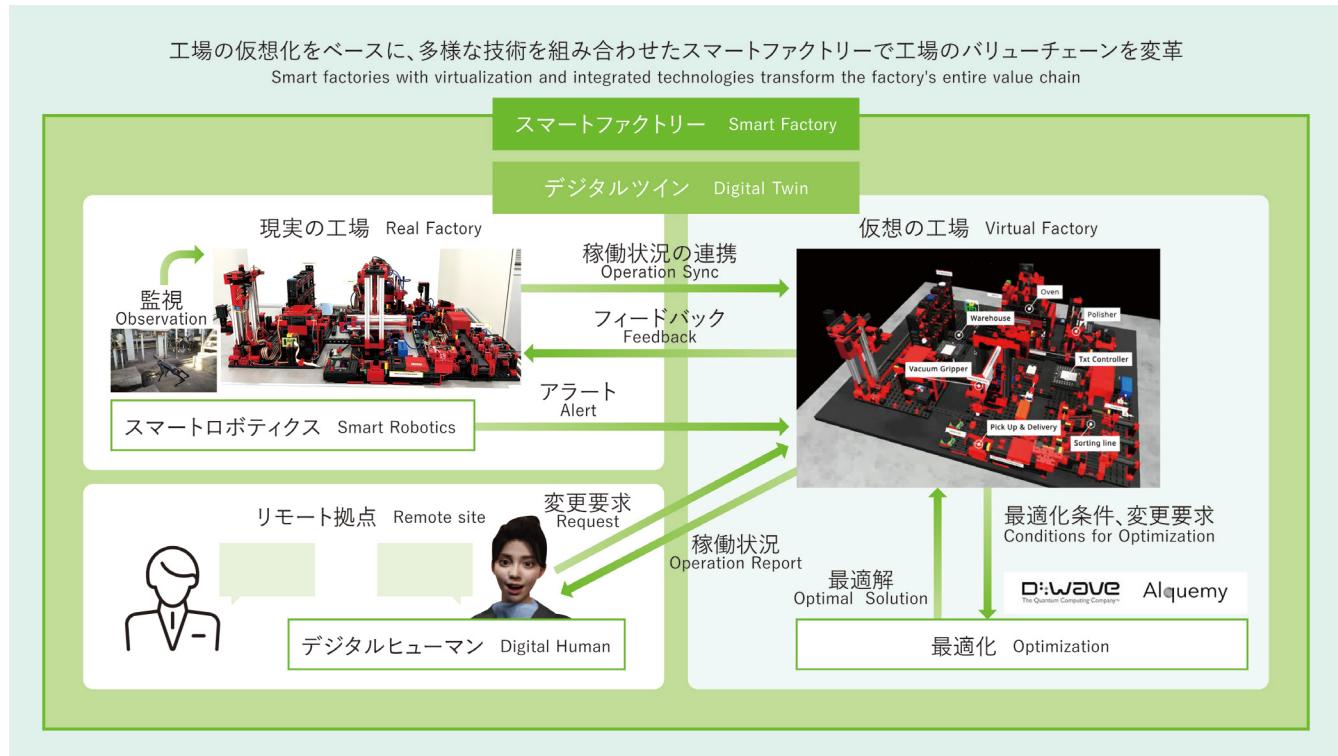


工場のデジタル化を加速し、迅速な変更対応を可能にします デジタルツインによるスマートファクトリー

背景 - 技術課題

生産品種が多様化、割り込み生産などが多発する状況では、最適な生産スケジュールを求めるために専門的な知識・ノウハウが必要となり、対応が難しくなる課題があります。



研究目標 - 成果

工場の遠隔監視、メンテナンス効率化、生産計画の最適化や柔軟で迅速な変更に対応し、工場の効率的な稼働・生産を支援します。

技術ポイント

01 要素技術

スマートロボット、数理最適化技術や量子コンピュータを組み合わせたスマートファクトリーを実現するデジタルツイン技術

02 市中技術差異点

さまざまな技術要素を工場デジタルツインに特化させた上でシステムとして統合し提供、安定したサービス運用を可能にしている点

利用シーン 製造業

R&Dフェーズ ビジネス展開

【出展企業】
株式会社NTTデータグループ 技術革新統括本部 Innovation技術部

【問い合わせ先】
イノベーションセンタ 広報担当

【共同出展社/社外連携先】

-

【関連Link】

-